

教育民生常任委員会

期日 平成18年10月11日(水)
10月13日(金)

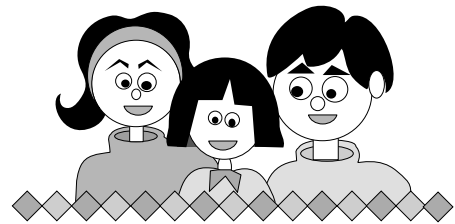
視察地 山梨県大月市・岐阜県
中津川市

**◎山梨県大月市「高齢者
向け健康づくり推進事業」**

住民健康診査事業として住
民基本検診と胃肝癌検診をき
め細かく市内各地域に出向き
実施し、検診後も保健師、榮
養士による結果説明、個別相
談も各地域で特に高齢者を対
象に積極的に行っている。

また、各種健康づくり教室
では、糖尿病教室、シニア男
性のための料理教室、市内一
斉ウォーキング教室、生活
改善講習会を行いながら、併
せて医療費の状況を説明して
医療費の軽減と健康づくりへ
の意識啓発、知識の普及を行っ
ている。

また、レセプトの点検を行っ
たものを参考にしながら、同
じ病名での複数医療機関受診
者や重複投薬などについては、
訪問指導を行い医療費の軽減
につなげている。



**◎岐阜県中津川市「(東海
地震に備えた地域防災計画
及び安全安心まちづくり基
本計画について)」**

平成17年2月13日旧中津川
市と隣接する3町4村が合併
して新中津川市が誕生した。
面積は6百76・38㎡と合併前
と比べ約2.5倍となった。

新市は、縦横に走る活断層
や迫り来る東海、東南海地震
に備え、市民の安全な暮らし
の確保のため、新市を災害に
強いまちにするため、行政、
防災関係機関、事業者そして

地域住民が、それぞれの役割
を担い、お互いの連携をもつ
て、市全域の災害予防対策に
取り組み、早めの避難や災害
時の迅速的確な対応ができる
よう日ごろから備えることに
より、地域防災力を高めるた
めに地域防災計画を策定し、
基本方針として「自助・互助・
公助」の3つ柱を掲げた。

議会運営委員会

期日 平成18年4月17日(月)
4月18日(火)

視察地 栃木県栃木市・全国市
議会議長会・埼玉県
和光市

◎栃木市

1、一般質問のあり方につい
ては、質問、答弁を合わせて
一人持ち時間概ね60分として
いたものを、質問時間一人30
分以内とし、再質問の回数制
限はしないこととした。(一
定例会の平均質問者数16人)
2、一問一答の導入について
は、平成15年9月定例会より
対面式一問一答方式を導入し
た。質問と答弁内容が分か

りやすくなった反面、再質問
の回数制限がなくなったため、
質問事項が通告外に及ぶこと
がある。
3、会議録検索システムは、
導入に当たって各市の状況調
査、経費等の検討をし、平成
15年5月から運用開始した。
市ホームページから市民が会
議録をいつでも気軽にみられ
るようになった。

◎全国市議会議長会

従前の議会は首長が提出す
る議案を可決するのみと見ら
れがちであった。しかし、分
権時代を迎え、今後、首長に
対して議会は一層の政策提案
と監視が要求されるようにな
る。議会に対する人員や予算
を鑑みれば、詳細な事務・事
業に関する政策立案もさるこ
とながら、まずは基本構想を
はじめ市の中長期的な指針や
展望を示すことが重要な役割
になる。

◎埼玉県和光市

1、議会用語については、だ
れでもわかるような用語を使

用し、わかりずらい言葉、横
文字を使用するときは注釈を
つけている。

2、一般質問については、一
問一答制で質問時間は答弁を
含まず、6・9月定例会は30
分以内、3・12月定例会は40
分以内とし、再質問の回数制
限なし。質問は、1回目登壇、
2回目以降は自席で行う。
会議時間が以前と比べ大幅に
長くなった。(再質問から一
問一答)

3、会議録検索システムは、
キーワードを入力するだけで
質問と答弁が検索可能なため、
市民が調査したい事項は自宅
でいつでも気軽に閲覧可能に
なる。

